

ユーキャンの甲種危険物取扱者 1回でうかる！ 予想模試
訂正のお知らせとお詫び

この度は、弊社書籍をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書の記述内容に以下のような訂正事項がございました。お詫びして訂正申し上げます。

なお、発行年月日により対象となる訂正箇所が異なる場合がございますので、お手元の書籍の奥付で発行年月日をご確認のうえ、訂正していただきますようお願いいたします。

■「初版 第1刷（2020年2月21日）」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日	
P.15	真ん中の表／「選任を常に必要とする製造所等」の行	※「危険物保安統括管理者」と「危険物施設保安員」の枠の内容を入れ替え。 ●指定数量の倍数が100以上の製造所、一般取扱所 ●すべての移送取扱所	第4類危険物を取り扱う次の事業所 ●指定数量の倍数が3,000以上の製造所、一般取扱所 ●指定数量以上の移送取扱所	第4類危険物を取り扱う次の事業所 ●指定数量の倍数が3,000以上の製造所、一般取扱所 ●指定数量以上の移送取扱所	2021.6.18
P.38	問題 21／(2)、(3)	(2) <u>6.8</u> vol% (3) <u>7.2</u> vol%	(2) <u>6.5</u> vol% (3) <u>7.5</u> vol%	2021.10.22	
P.48	問題 8／(2)／1行目	黒字	黒地	2020.9.11	
P.101	問題45／E	トリクロロシラン…… <u>水素</u>	トリクロロシラン…… <u>エタンガス</u>	2021.6.18	
別冊 解答／ 解説編 のP.23	問題21／解説／7～10行目	※7～10行目を以下に訂正 物質量の比は同温同圧のもとでは体積比と等しいので（アボガドの法則）、完全燃焼するエタノールの体積は、酸素21ℓの3分の1 = 7ℓということになります。 したがって、この場合のエタノールの蒸気濃度X vol%（体積%）は、 $X = \frac{\text{エタノール蒸気の体積}}{\text{エタノール蒸気の体積} + \text{空気の体積}} = \frac{7}{7 + 100}$ = 0.06542… ≒ 6.54 vol% 以上より、(1)～(5)のうち6.54 vol%以下で最高の濃度は、(2)です。		2021.10.22	
別冊 解答／ 解説編 のP.93	問題35／D	黄りんは <u>同じ第3類危険物であり、特に隔離する必要はありません。</u>	黄りんは <u>水中に保存するので、禁水性物品と同一の貯蔵所で貯蔵することが禁じられています。</u>	2022.11.25	
別冊 解答／ 解説編 のP.96	問題45／E	トリクロロシランは、 <u>水と激しく反応して加水分解し、塩化水素(HCl)を発生します。水素を発生するというのは誤りです。</u>	トリクロロシランは、 <u>水と反応（加水分解）して、塩化水素（HCl）と水素を発生します。エタンガスを発生するというのは誤りです。</u>	2021.6.18	

■「初版 第2刷（2021年6月24日）」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
P.38	問題 21 / (2)、 (3)	(2) <u>6.8</u> vol% (3) <u>7.2</u> vol%	(2) <u>6.5</u> vol% (3) <u>7.5</u> vol%	2021.10.22
P.101	問題 45 / E	トリクロロシラン…… <u>水素</u>	トリクロロシラン…… <u>エタンガス</u>	2021.6.18
別冊 解答/ 解説編 のP.23	問題 21 / 解説 / 7~10行目	<p>※7～10行目を以下に訂正</p> <p>物質量の比は同温同圧のもとでは体積比と等しいので（アボガドロの法則）、完全燃焼するエタノールの体積は、酸素21ℓの3分の1 = 7ℓということになります。</p> <p>したがって、この場合のエタノールの蒸気濃度X vol%（体積%）は、</p> $X = \frac{\text{エタノール蒸気の体積}}{\text{エタノール蒸気の体積} + \text{空気の体積}} = \frac{7}{7 + 100}$ <p>= 0.06542… ≒ 6.54 vol%</p> <p>以上より、(1)～(5)のうち6.54 vol%以下で最高の濃度は、(2)です。</p>		2021.10.22
別冊 解答/ 解説編 のP.93	問題 35 / D	黄りんは <u>同じ第3類危険物であり、特に隔離する必要はありません。</u>	黄りんは <u>水中に保存するので、禁水性物品と同一の貯蔵所で貯蔵することが禁じられています。</u>	2022.11.25
別冊 解答/ 解説編 のP.96	問題 45 / E	トリクロロシランは、 <u>水と激しく反応して加水分解し、塩化水素(HCl)を発生します。水素を発生するというのは誤りです。</u>	トリクロロシランは、 <u>水と反応（加水分解）して、塩化水素(HCl)と水素を発生します。エタンガスを発生するというのは誤りです。</u>	2021.6.18

■「初版 第3刷（2022年3月25日）」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
別冊 解答/ 解説編 のP.93	問題 35 / D	黄りんは <u>同じ第3類危険物であり、特に隔離する必要はありません。</u>	黄りんは <u>水中に保存するので、禁水性物品と同一の貯蔵所で貯蔵することが禁じられています。</u>	2022.11.25